

検査ニュース

検査ニュース

No.103

ご挨拶

平素より、佐賀県医師会成人病予防センター業務には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今回は、「採便容器のご紹介」と「検査内容変更のお知らせ」についてご案内申し上げます。

佐賀県医師会成人病予防センター
担当理事 志田 正典

■ 採便容器のご紹介

便中のヘモグロビンは腸内細菌による影響や、経時的な変性により反応性が低下し、偽陰性の原因になります。専用の採便容器は、ヘモグロビンを安定に保つ溶液が入っています。改めて専用容器での採便及び検査内容についてご紹介いたします。

◆便中ヘモグロビン【5044、5088】

◆便中ヘモグロビン及びトランスフェリン【3481】

Ⓚ



Ⓛ8



※ Ⓚ、Ⓛ8は、2010-2011 検査案内 P32 参照

◆測定の意味

双方の検査とも出血性消化管疾患のスクリーニング方法であり、食事・薬剤の制限を行う必要があった化学法(2010/4/1 より受託中止)と比べ、感度・特異性に優れております。また、トランスフェリンは細菌に対して抗菌的に作用することから、変性が起こりにくいとされており、ヘモグロビンと共に測定を行うことで便潜血免疫法における偽陰性を軽減でき、特に便秘傾向が強い女性には有効であると考えられています。

※採便方法については添付文章をご参照ください。

検査案内掲載頁	No.	検査項目	採取容器	所要日数	実施料 判断料	検査方法	基準値及び単位
P84	5044	ヘモグロビン定性	Ⓚ	1	37 ※1	ラテックス 凝集法	陰性
	5088	ヘモグロビン(精密)			42 ※1		100未満 ng/ml
	3481	ヘモグロビン及びトランスフェリン	Ⓛ8	3~5	57 ※1	金コロイド法	ヘモグロビン : 100未満 トランスフェリン: 50未満 ng/ml

■ 検査内容変更のお知らせ

平成 22 年 4 月より、フォン・ウィルブランド因子抗原定量の保険適用の扱いが変更になりました。

検査案内掲載頁	変更前検査点数	変更後検査点数	検査項目	検査料	検査方法
P50	1454	140	フォン・ウィルブランド因子抗原定量	140	D006-17 フォン・ウィルブランド 因子抗原

佐賀県医師会成人病予防センター (0952-31-8832)